

資料 1 — 1
 関東地方整備局
 事業評価監視委員会
 （平成24年度第3回）

事業評価監視委員会(平成24年度第3回)審議案件一覧

事業名	事業箇所名		再評価理由 (事後評価)	事務局(案)						審議結果	事業採択 年度	前回 評価 年度	今回評価 B/C (全体)	左記a)～f)の項目の内容	備考	
				特に重点的な審議を要する案件(案)												
				(a)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)							
河川	1	江戸川特定構造物改築事業(行徳可動堰改築)	④	一般							継続	H5	H21	17.4		
	2	荒川下流特定構造物改築事業(京成本線荒川橋梁架替)	④	一般							継続	H16	H21	40.0		
	3	荒川総合水系環境整備事業(荒川環境整備)	④	重点						○	継続	H9	H21	5.1	事業が多岐かつ多数	
	4	那珂川総合水系環境整備事業(那珂川環境整備)	④	一般							継続	H13	H21	3.0		
	5	相模川総合水系環境整備事業(相模川環境整備)	②	一般							継続	H20	H19	6.7		
道路	6	一般国道1号 小田原箱根道路	④	重点			○				継続	H2	H21	1.3	推定事業費が顕著に増加	
	7	一般国道15号 蒲田駅周辺整備	⑤	重点			○				継続	H13	H22	1.2	推定事業費が顕著に増加	
	8	一般国道17号 上尾道路	④	重点			○					H2	H21		推定事業費が顕著に増加	次回以降、持ち越し審議

審議件数(再評価) 4件 : 一般
 4件 : 重点

- ◆再評価理由
- ①:事業採択後3年間に経過した時点で未着工の事業
 - ②:事業採択後5年間に経過した時点で継続中の事業
 - ③:準備・計画段階で3年間に経過している事業
 - ④:再評価実施後3年間に経過している事業
 - ⑤:社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業

- ◆重点審議案件の選定
- (a)事業計画等の変更が生じた事業
 - (b)推定便益が顕著に減少する事業
 - (c)推定事業費が顕著に増加する事業
 - (d)事業の進捗予定が顕著に遅れている事業
 - (e)特に事業規模が大きい事業
 - (f)その他の要因